

械で仕口、継  
万能型。単体  
化でも状況に  
ケジュールを  
とができる。  
2-5は五  
旋回制御技術  
ードがアツプ  
サルミルによ  
谷」や「斜め  
懸掛け」など、  
工機を設備し  
。ログ材にし  
角ログ加工が  
法でも刃物と  
意すれば数多  
法に対応でき  
問い合わせを  
ていただけ  
てくれるはず

代表)が県からの助成を受

では、地元の設計士、施

発に携わり、このほどグッ

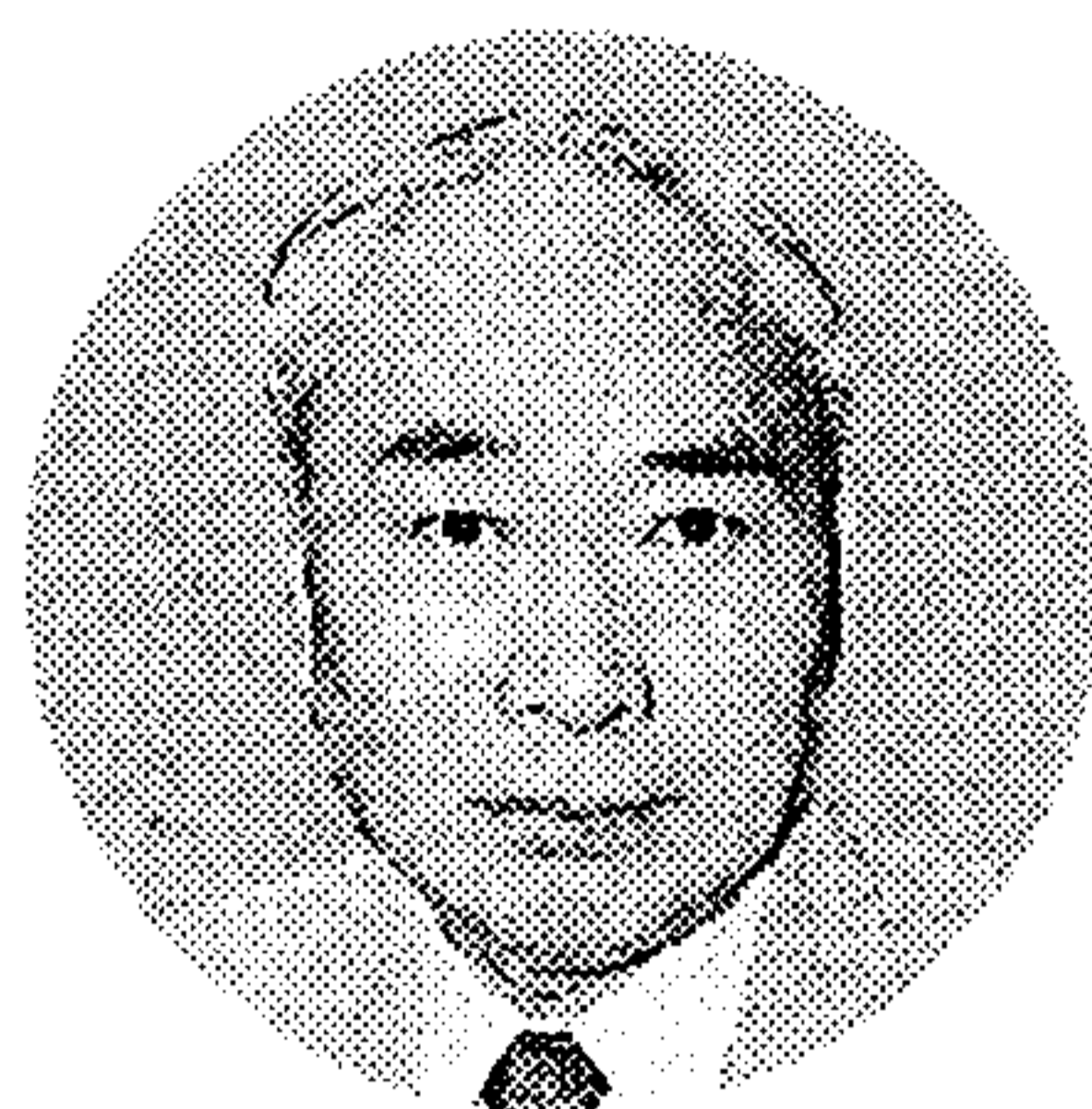
築)、安田孝(林業家)。

# 東京農工大、FSC取得 大学演習林で一番乗り

## 林業収益性より環境保全

東京農工大学(東京都、  
宮田清蔵学長)演習林はこ  
のほどFSC森林認証を取

得、十六日に認証書授与式  
が行われた。国内では四例  
目。同大学では今回の取得  
を林業収益へ固執しない  
「森林管理への挑戦」と位  
置付け、二年半にわたり取



岸 洋一教授

り組んでいた。

認証取得した同大学演習  
林は、杉・松を中心とした  
人工林で、群馬・栃木・埼  
玉県下の四力所で総面積が  
九百二ヘクタール。国内のいくつか

の大学演習林が取得準備を  
進めているなかで、東京農  
工大が一番乗りを果たすこ  
ととなった。

式典で講演を行った岸洋  
一教授は、「国立大は外部  
から監査されることはまれ  
なため、これまでの演習林  
の森林管理が世界的に通用  
するか確かめ、見直す機会  
として行った。また(取得  
費用に伴う)採算性より教  
育にいかに関与していくか  
というスタンスが強い」と  
説明。

記念講演を行った日本大  
学の木平勇吉教授は、農工  
大の森林認証を森林環境型  
FSCとし、市場価値向上  
を目的とした林業収益型F

SCと区別。昨今、役割を  
問われる各大学演習林にお  
いて、再生への一つのきつ  
かけになり得ると語った。  
さらにFSCが求める法律  
の厳守、環境意識の向上、  
地域社会への貢献といった  
面で管理者、教職員の意識  
改革も必要とした。

東京農工大のFSC認証  
は、三重県の速水林業、高  
知県の栲原町森林組合、広  
島県のアサヒビール庄原林  
業所に続き国内四例目とな  
る。欧米に比べ遅れを指摘  
される日本だが、ここにき  
て持続可能な森林経営に対  
する関心は確実に高まっ  
てきている。